国立市立国立第四小学校 令和5年度 第5学年 授業改善プラン

教科	観点	課題	具体的な手立て・改善策
国語	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童生徒の学力向上を図るための調査」の結果から、「授業内容が分かる」「得意」と答えた児童が東京都の割合より少ない。(①) ・「児童生徒の学力向上を図るための調査」の結果から、「文章を読んで理解したことや考えたことなどを他の人に説明している」と答えた児童が東京都の割合より少ない。(③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を精選し、段階的に指導することで、着実に身に付けられるようにする。 ・「他の人が書いた文章のよい点を取り入れて書くようにしている」と答えた児童が東京都の割合より多いので、よい点を紹介することで自信をもたせ、説明することができるようにする。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
社会	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフや図の読み取りが身に付いていない児童が多くいる。(①) ・読み取ったことを比較したり、考察したりするのが苦手な児童が多くいる。(②) 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の中で様々な資料集を提示しながら読み取り練習をさせることで、グラフや図の読み取りに慣れさせる。 ・読み取った情報を、一人1台端末を使い全体共有し、比較考察させる時間を増やす。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
算数	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・文章問題に出てくる数値の関係性を正確に把握しきれていない児童が2割程度いる。(①) 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文の数値の関係が正確に理解できるように、数直線図のよさを実感できるように、割合の単元などで活用を図る。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
理科	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・観察・実験した事象に対して、言葉で表現したりまとめたりすることが難しい児童が3割程度いる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助的な発問をしたり、練習問題に取り組んだりすることを通して、多面的に事象を捉えることで、定着を図る。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
音楽	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の演奏の中で、正しいリズムが身に付いていない児童が1割程度いる。(①) ・思いをもって表現することに苦手意識をもっている児童が1割程度いる。(②) 	<ul style="list-style-type: none"> ・拍を示しながらリズムの反復練習を行い、特徴のあるリズムに親しませる。 ・曲想を感じ取る活動を習慣的に行う。曲想をもとに、想いを表現できるようにする。また、曲想を言葉にすることが難しい場合は絵や体の動きで表現することも取り入れる。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
図画工作	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えはあるが、どのように表せばよいのか判断するスピードが遅いため授業の流れについてこれない児童が1割程度いる。(①)(②) ・全体への指示が理解できずに作品に取り組むことが難しい様子の児童が1割程度いる。(③) ・作品づくりが得意なものの、作品をさらに深めることについては面倒と感じる児童が1割程度いる。(③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童のイメージを表すためのヒントを具体的に示すことで、授業の流れについてこれるよう支援する。 ・児童の様子を観察しながら、作業が止まっている児童に声かけをする。 ・児童が満足する範囲でより具体的に工夫できる場所を示し、作品をよりよくする方法について指導する。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
家庭科	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・裁縫の「玉止め」「玉結び」等の技能が習得できていない児童が1割程度いる。(①) 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人差に対応できるよう、デジタル教材を用いて、視覚的にも技能を習得できるような環境を整える。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
体育	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決学習の学び方が身に付いていない児童が3割程度いる。(②) ・「体力テスト」の結果から、体力の2極化が見られる。(①) 	<ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルで考えることができるよう、学習カードの書き方を丁寧に指導していくと共に、苦手な児童には個別指導を通して定着を図る。 ・運動が苦手な児童も楽しめる教材を精選しながら、グループ内で励まし合いながら学習を進めると共に個別指導を通じて意欲を高めることができるようにする。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		
外国語	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に対して、苦手意識をもっている児童が多くいる。(①) ・表現することに戸惑いを感じたり、苦手意識をもっている児童がいる。(②・③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みやすい簡単な活動を取り入れ、自信をもって表現できるようにする。 ・歌やゲーム等を通して英語に慣れ親しんだり、ALTと繰り返し発声してコミュニケーション能力を高めたりする。
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度		